

平成28年 第12回会議録	
1. 開会日時	平成28年10月28日(金) 午前10時00分
2. 場 所	峰行政サービスセンター2階第4会議室
3. 出席委員	吉野委員、前野委員、佐伯委員、一宮委員
4. 出席者	永留教育長、須川教育部長、松本次長兼総務課長、平山学校教育課長、平江生涯学習課長、小島文化財課長
5. 会議書記	犬束総務課課長補佐
6. 閉会日時	平成28年10月28日(金) 午前11時14分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	報告第11号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
日程第 5	その他

永留教育長	<p>ただいまから、平成28年第12回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>これから、本日の会議を開きます。</p> <p>議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則等により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。今回の会議録署名委員は、吉野委員さん及び前野委員さんを指名します。よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」であります。お諮りします。本会議の会期は本日、一日にしたいと思います。</p> <p>これに御異議ありませんか。</p>
	<p>「異議なし」の声</p>
永留教育長	<p>異議なしのようです。</p> <p>したがって、会期は、本日、10月28日の一日といたします。会議運営につきまして、御協力よろしくお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。</p> <p>資料の2ページをお願いします。</p> <p>10月2日に比田勝幼稚園の運動会に参加をしてきました。新園庭での開催を計画されておりましたが、前日までの雨のためにグラウンドのコンディションが悪く、比田勝小学校の体育館で実施をされました。</p> <p>それから、3日の日に事務局職員辞令交付というふうに書いてありますけれども、生涯学習課に文化財課から田口さんが来ておりますし、文化財課のほうに生涯学習課から杉村さんが行っております。その辞令交付を行いました。</p> <p>それから、5日の日に定例教頭会が入っておりますけれども、これは台風18号の接近により、この教頭会は中止をいたしました。</p> <p>それから、6日の日に対馬市職員採用二次試験、これは韓国語習得枠についての面接を行っております。</p> <p>それから、7日の日に対馬市中学校体育大会駅伝競技大会が峰で実施をされまして、男子は1位が巖原中、2位が雞知中、女子のほうは、1位が雞知中、2位が東部中、という結果になりまして、この男女各2チームずつが11月11日に行われます県大会に出場をいたします。</p> <p>それから、飛びまして13日に、教育長ミニ訪問ということで、美津島管内、大船越小、鶏鳴小、雞知中、今里小学校の4校を訪問いたしま</p>

	<p>した。一宮委員に同行をしていただいております。</p> <p>それから、14日に対馬藩お船江跡保存整備委員会が開催されましたけど、これは第1回目で、このお船江跡の保存整備についての委員会を立ち上げております。</p> <p>そこに委員として参加をしていただいていた先生方の話によると、何かすごい遺跡だそうです。</p> <p>文化財課長、江戸時代ですかね。</p>
小島課長	江戸時代です。
永留教育長	<p>江戸時代のものが現存をしているというのは、世界的にも珍しいすごい遺跡だということで、今後、県または国指定に向けてもっていきたいという方向で進んでおります。</p> <p>それから、20、21日に九州都市教育長協議会定期総会と研究大会がありまして、久留米市のほうに出張をしてきております。</p> <p>21日の現地視察で、小郡市にあります九州歴史資料館と、それから太宰府にある九州国立博物館の現地視察を行ってきました。</p> <p>九博のほうでは、ちょうど宗家文書の修復作業をしている現場を見せていただきまして、びっくりしたのが、修復に使うのりっていうのは10年間寝かせたものを使うであるとか、それから、それに合う和紙もそこで手づくりをしている。そういうことから修復作業しているというのを、びっくりして見せてもらいました。</p> <p>それから、23日には3高校のPTA研修会に参加をしています。</p> <p>それから、24日は新任校長校訪問。25日には、教育長ミニ訪問ということで、厳原管内、厳原小、厳原中、佐須中、豆酸中を訪問してきました。これには吉野委員さんに同行をしていただいております。</p> <p>26日が学校経営訪問で金田小、終日です。</p> <p>それから、きのう27日ですけれども、浅海中学校の研究発表会に参加をしました。浅海中学校のほうでは、学力向上についての研究をしていただき、大変うれしかったのが、研究指定の成果が子どもたちにあらわれていたということです。</p> <p>それから、夜、大調小学校の統合に関する住民説明会を行いましたけれども、きのうは残念ながら、同意を得られずといえますか、保護者の承諾はもらっているわけですけれども、私たちとしては、その地区の人たちに全員案内をして、集まっただく予定でしたけれども、参加人数が少なくて、最終的には、統合はいたし方ないという意見はあるんですけれども、地区ごとに集会を開いてそこで結論を得たいということになりました。</p>

	<p>今晚は、豆酸中学校複式学級保護者説明会ということですが、来年度と再来年度の2年間、豆酸中学校が複式学級になります。今のままでいくと、ちょうどぎりぎりの8名なんです。1人でも入ってくればということで、島っこ留学制度等を働きかけましたけれども、今のところは8名のままということで、複式になるだろうという予想のもと、今晚、来年度の複式学級、または学級編成につきまして、保護者の説明会を行うということで、これは学校教育課長に任せて、私は欠席をしようかなというふうに思っております。</p> <p>以上で報告を終わります。</p> <p>報告事項について何か質疑等がありましたら、「その他」の項でお受けをしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、報告第11号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告を行います。</p> <p>事務局から報告をお願いします。</p>
平山課長	<p>それでは、経済的理由により就学が困難と認められます新たな児童生徒について報告をいたします。</p> <p>資料としましては、冊子の5ページ目と6ページ目をごらんください。</p> <p>5ページ目が小学校です。準要保護として、新たに認定が5件ございます。それから、要保護の取り消しが2件ございます。6ページ、中学校のほうですけれども、準要保護の新規認定が2件ございます。</p> <p>前回まで、細かに所得の状況等も報告しておりましたけれども、おおむねそういう基準で市のほうでは認定しているということは、御確認いただけたかなと思いますので、詳細は省略をさせていただきます、その根拠だけです。今回右側に決定理由というところに書いておりますので、そちらをごらんください。</p> <p>小学校5件については右側にありますとおり、児童扶養手当を受給している家庭、それから市町村民税の非課税の適用がなされている家庭。それから世帯所得が基準以下である世帯ということで、5件新たに認定をしております。</p> <p>それから中学校2件につきましても、児童扶養手当の受給と国民年金掛金の減免を受けている家庭ということで、新たに認定をいたしたということでございます。</p> <p>以上報告を終わります。</p>
永留教育長	<p>報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんか。</p>

永留教育長	<p>質疑等がないようですから、報告第11号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告は終了いたします。</p> <p>続きまして、これから日程第5、「その他」の事項に移ります。</p> <p>まずはじめに、今回から新たな試みとして、教育委員さんと事務局との情報共有を図るために、これから毎月、各課の事業予定を報告させていただきたいと思います。</p> <p>お手元に11月分の事業予定表を配付しておりますのでごらんください。</p> <p>総務課から順に、主な内容について報告をお願いします。</p>
松本次長	<p>総務課は、見てもらったとおり、事業として予定はありませんが、11月22日までが要求期限となっておりますので、29年度当初予算の準備に入ります。それ以外については、比田勝こども園認可申請を11月中に行いたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	<p>それでは、学校教育課をお願いします。</p>
平山課長	<p>失礼します。学校教育課の欄をごらんください。</p> <p>学校教育課は毎月定例の校長会を実施しております。1日に予定されています。教頭会は11月はございませんで、研修会というのを行います。日ごろの経営状況あるいは学校の運営状況等について、勉強会を開くことを年1回は行っております。</p> <p>それから、新任校長校訪問というのが入っているかと思いますが、これは、年に2回実施しておりまして、1学期初旬に新しく校長になられた方々が、どういう経営方針を持ってその学校の運営、経営に当たろうとしているか、その確認です。そして指導助言をいたします。</p> <p>今回は、その後学校経営がどの程度うまく進んでいるかというところの、確認のために訪問をしております。11月中に6校回るようにしております。</p> <p>それから、9、10日と臨時校長研修会というのが入っておりますが、これは次年度の人事に関してのヒアリングを行うことになっております。</p> <p>15日には対馬市音楽会があります。</p> <p>そしてこの月は、これまで研究を進めてきている学校が、研究発表を行う月になっておりまして、11日が豊玉小学校、これは主に算数科を中心に、学力向上に向けた研究を進めております。3年目の本発表となります。</p> <p>18日は西小学校が総合学習と生活科を中心に、これも学力向上と</p>

	<p>いうテーマのもとに、3年のうちの2年目にあたりますので、中間発表となります。</p> <p>それから、25日は美津島北部小学校、これも教科としては算数ですけれども、複式を抱えておりますので、複式の中での学力向上の授業のあり方ということで、各校それぞれ研究の成果を発表いたしますので、委員の皆様も、もし御都合がつけば、ぜひ子どもたちの姿あるいは、研究内容等をごらんいただくと幸いに思います。</p> <p>それから、20日、後ほど説明しますが、比田勝こども園が来年年4月から開設いたしますので、保護者、地域の2回目の説明会を予定しております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	次、生涯学習課お願いします。
平江課長	<p>生涯学習課です。11月3日にみつしまの文化祭、巖原駅伝大会と旅人の琴ということで、山下和仁さんという有名なギタリストが対馬に来られまして、上対馬町花海荘で試演会を行います。</p> <p>それと、5、6日が巖原、豊玉、上対馬の文化まつりと芸能発表会、上対馬の芸能発表会につきましては、上県と合同での芸能発表会になります。</p> <p>また、峰と上県の文化作品展については10月に行っております。</p> <p>そのほかに、6日は美津島の駅伝大会、それと7、8日の月、火曜日には県にビュースター移動天体観測車を要望いたしまして、7日に巖原の漁火公園、8日に三宇田浜の海水浴場の駐車場で天体観測を行う予定です。</p> <p>9、10日の2日間ですが、長崎県の青少年劇場を開催いたします。9日が午前中交流センター、昼からが豊玉の公会堂、翌10日が午前中に上対馬の総合センターで開催の予定です。</p> <p>12日なんですけど、希望者を募りまして、ヴィファーレン長崎のサッカーを観戦し、指導をいただくということで、希望者を厳選な抽せんで10名を、諫早陸上競技場のほうに引率してまいります。</p> <p>15日はみねの舎ということで、青年の家の合宿を19日まで実施する予定にいたしております。</p> <p>次の17日からですけど、20日まで長崎県の県美術展覧会移動展を上対馬総合センターで行います。</p> <p>20日が対馬市のPTA連合会の研修大会ということで、豊玉の公会堂と文化会館で、同日みつしまのフローアーカーリング大会、27日が峰町のファミリーマラソン大会ということで、文化関係の事業が11月はた</p>

	<p>くさん組まれております。 以上です。</p>
永留教育長	<p>文化財課お願いします。</p>
小島課長	<p>文化財課関係を御説明いたします。 主な予定ですが、11月7日文化財保護審議会で、近代化遺産調査部会というのを、今つくってございまして、昨年度から活動をして調査を開始してございまして、7日は上県にあります棹崎砲台跡、今公園化されてございまして、そちらのほうの現地調査をする予定としております。 それから、13、14日にかけて、赤米サミットイン豆殿を開催する予定です。これにつきましては、先ほど別紙で資料をお配りしてございまして、そちらのほうで説明させていただきます。 13日は、前日からお見えになる方との懇親会を予定してございまして。本番は14日の月曜日で、場所が対馬市交流センターと豆殿小学校を予定してございまして。 概要につきましては、交流センターで首長会議を午前中やります。交流協定を結んでございまして岡山県の総社市と鹿児島県の南種子町、それから、赤米大使の相川大使等の関係者で首長会議を開催する予定です。 午後から豆殿小学校の体育館でシンポジウムということで、京都文教短期大学の安本学長においでいただいて、「赤米のねがい～赤米の神事の継承及び赤米の今後の活躍について」という議題で基調講演をしていただく予定としてございまして。 あわせて、豆殿小学校の児童写真の発表、赤米に関するもので、写真の紹介とちょっとしたコメントをしていただく形にしてございまして。それから、パネルディスカッションを安本学長のコーディネーターで実施する予定としてございまして。 関連イベントとして、赤米に関する写真パネル展を交流センター3階展示ホールで、11月8日から16日まで展示する予定としてございまして。それぞれの市町の赤米の生育状況でありますとか、関連する神事の様子ですね、それから豆殿の小中学校の児童生徒さんをお願いをして、写真を撮っていただいておりますので、その作品展という形で実施をしたいというふうに考えてございまして。 あとは、他課と同じように新年度予算に向けた準備ということになってございまして。 以上です。</p>

永留教育長	今、4課からの報告がありましたけれども、この件に関して何か質疑等はありませんでしょうか。
吉野委員	一ついいですか。生涯学習課の17日の県展の移動展、これは、今回は下ではなくて、上対馬だけなんです。
平江課長	はい、1ヶ所だけです。前回は、巖原だったものですから、今回は上対馬で開催いたします。
吉野委員	はい、わかりました。
永留教育長	ほかにありませんか。佐伯委員。
佐伯委員	旅人の琴が3日に開催されるということなんですが、余り誰も知らないような気がするんですが、広報はどんな感じてされてあるのか教えていただけますか。
平江課長	<p>CATVのほうで放映をさせていただいております。山下先生の日程が、大体ヨーロッパで生活されている方なので、予約をとって日にちが決まるのがすごく遅いんですよ。1カ月くらい前に県が何とか日程を押さえているような状態で、広報つしまにも間に合わない状況でしたので、やむなくCATVのみの広報となりました。</p> <p>それともう一点お知らせなのですが、山下先生が春日大社の大祭でギターを弾くようになっていました。そのときに、対馬ブースを設けていただけるようになりまして、春日大社の会場の中で、観光協会等含めて対馬のPRと古代琴のPR、それと、物販のほうも含めて対馬のPRに実行委員会で動くようになっております。</p>
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
一宮委員	<p>こういうふうに各課の事業予定を今回から出していただいて、私自身、時間の許す限り行事に参加しながら、生涯学習などを少しずつ理解できるようになりたいと思っております。きょうの御説明を聞きながら思いました。大変ありがとうございます。今後ともよろしく願いします。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	ほかにないようでしたら、次に移りたいと思いますが、事務局から何か「その他」の事項ありませんでしょうか。
平山課長	<p>お手元に比田勝こども園の運営要綱、それから職員のシフト表を配布しておりますのでごらんください。</p> <p>資料の1枚目を開けていただきますと、これまでの開園に向けて、これだけの会議を行ってきたというところを載せております。具体的にどのような運営になるのかということ、委員さん方に事前に知っ</p>

ておいていただきたいと思ひまして、この場を借りて、お時間をいただきたいと思ひます。

こども園の開園日ですけれども、来年4月1日を考へております。開園式ですけれども、同じく4月の10日月曜日を予定しております。

今回こども園となるわけですけれども、その構成を図式にあらわしております。1号認定とありますのが、いわゆる今でいう幼稚園に通っている子どもたちの家庭ということになります。

それから、右側の2号認定というのが、保育所に通っている子どもたちで、3歳以上の子どもたちです。

そして、同じく保育所に通っているゼロ歳から2歳までを3号認定というふうに、行政上分けておりますが、この1号から3号までが1つの新しい園舎で、今度から保育並びに幼稚園教育を受けるという形になります。

こども園には、いろいろとスタイルがあるんですけれども、保育士と幼稚園教諭が一体となって、幼稚園教育もするし保育も行うしというパターンもありますし、今回比田勝に取り入れているものは、基本、幼稚園は幼稚園、その幼稚園教育の前後の保育がメインになる部分は、これまでどおり保育所の保育士が中心となってということです。

同じ施設を使うんですけれども、その時間帯をうまく調整をするといひますか、生かして運営するという形になります。

どこが違ふかといひますと、保育所に行っていた3歳から5歳までの子どもたちが幼稚園教育を受けれるということです。

それから、その時間帯を過ぎせば、通常、幼稚園の子どもたちは帰るわけですけれども、保護者の希望があれば、そのまま、保育のほうにかけて、時間外も見えていただくことができるというあたり、お子さんを持っている保護者の方にとってはメリットのある運営の仕方というところが、こども園の魅力かと思ひます。

ゼロ歳から2歳までについて、これまでどおりいう形になります。

幼稚園型という形になりましたので、園長の資格がこれまでどおり、幼稚園の園長さんの資格の要件でいけますので、そういうスタイルを今回とらせていただいております。

介助員がおりますけれども、これはこの支援を要するお子さんにつく方ですので、これまでどおり、園からの申請を受けて、その子どものために配置というのがありますが、これは園の運営とは直接かかわりません。園としては、園長さんを筆頭に、新しく教頭を置くように、今、進めております。それから主任教諭と教諭、こちらが幼児教育を

する。それから主任保育士と保育士、これは保育の時間帯を受け持つ職員になります。その他用務員と調理員という形の構成となります。

めくっていただいて、(4)に職員の配置数とありますけれども、このような人数の配置となります。教諭と保育士計13名です。

(5)クラスですけれども、ゼロ歳と1歳をゆめ組というふうにして、1クラスになっています。定員としては合わせて12名の受け入れです。2歳児はな組としまして定員を13、3歳児については、2クラスに分けて20人を超えた場合、2クラスとしておりまして、ほし組A、ほし組Bとしております。それは定員としては30人までです。

それから、4歳がそら組これも30名、5歳にじ組30名というふうな数の配置となっております、その中に幼稚園組と保育所組がまざった形となります。

別紙で1枚お配りしておりましたカラー刷りの分を見ていただくと、職員の動きが見やすいかと思ひまして、つくっております。

まず1番上です。3号認定、ゼロ歳から2歳児までですけれども、7時45分から登園をし、自由活動をし、クラス別の保育を受けてお昼ごろ給食、そして午睡をして3時には目覚めておやつを食べて、またその後、自由活動をして、最終降園が18時、というような流れになります。このための保育士の配置です。

7時45分から受け入れる保育士と、この方が勤務上16時30分で終了しますので、9時15分からここに入る保育士が2名おりまして、この9時15分から入る保育士が、18時まで最後の降園まで世話をします。したがって3名で7時45分から18時までを見る、2歳児まではこのような職員の動きになります。

2号認定については、同じく7時45分から受け入れを始めます。9時から、幼稚園教育が始まるわけですけれども、この間は当然保育士がついて、まず受け入れをする。そして9時になりましたら、幼稚園の子どもたちと一緒に朝の会・自由活動、それからカリキュラムに沿って幼児教育が行われ、給食、帰りの会という流れになります。

この幼稚園部の1号認定の子どもたちは、14時には降園をしますので、それ以降残っている3歳児以降のお子さんについては、午睡をし、おやつを食べ、自由活動をし、最後18時には各家庭に帰るといった流れになります。

これにも同じく、先ほどと同じように、保育士がまず朝の7時45

	<p>分からの受け入れをし、そして、幼稚園教諭はこれまでどおり、8時からの出勤で9時からの幼児教育の準備をし、9時からは幼稚園の教諭が主体となって授業を進めてまいります。それはこれまでと変わりません。</p> <p>このときに、保育士は子どもたちの支援をするという形になります。あくまでも、この授業を支援という形で協力をしてまいります。</p> <p>これはほし組からにじ組まで、同じようなスタイルをとっていくということになります。これまでと同じような形で世話ができるかなと思います。</p> <p>したがって、幼稚園教諭については、これまでどおり、学校教育課の管理のもとに、幼稚園教育を行いますし、保育士については、これまでどおり、こども未来課がこの勤務等については、人事異動も含めて管理をするという形になります。</p> <p>先日職員への説明会も行いまして、近隣の人事異動の対象となる仁田でありますとか、佐須奈の保育園の保育士さん方々も集めて、このような運営になる説明はさせていただきました。</p> <p>来月末からこのこども園の園児の募集をかけますので、その前に保護者、地域への最終説明会を、先ほど説明しておりましたが、11月20日に実施をし、御理解をいただくという形になっております。</p> <p>これまでの説明の中で、御意見としてあった分は、その駐車場が足りないということが、一番課題となっていたと思うんですけども、その分については、新たに用地買収等あるいは交渉等が進んでいるということで、十分問題解消されるというふうに聞いております。</p> <p>それから、実際に幼稚園が新しい施設を使っていますので、そこで発生したいろいろな諸問題については、総務課で丁寧な対応をしております。いろいろ改修工事等もきちんと行われておりますので、4月1日からは、スムーズな開所ができればいいなと思っております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	この比田勝こども園関係で何か御質問ございませんか。よろしいですか。
前野委員	職員に対する説明会があったということなので、私たちが小さいことを言う必要はないかと思うんですが、教諭や保育士の人数は、どこも足りてない状況ですが。来年度のこども園に関してしてはどうですか。
平山課長	一応、この予定している13名については、確保できる見込みでございます。

前野委員	新採とか入れないで。
平山課長	このほし組3歳児が2クラスになるという状況であれば、新しく幼稚園教諭を1名新規採用というところで、今了解をいただいておりますので、新規採用の幼稚園教諭は確保できるかなとは思っていますが、それが、人数が満たなくてクラスが減るということであれば、現状の先生方でうまく配置できると思っております。
永留教育長	保育士に関しては既に試験を行っております。採用予定です。 ほかにありませんでしょうか。
一宮委員	クラス別の募集定員が明記されているんですけども、これから園児を募集する中で、定員に対してどれくらい入る想定なんですか。まだはっきりしたことはわからないと思いますが。
松本次長	上対馬地区においての学年ごとの児童数を見た中では、1クラス30人以内ですので問題ないと思っております。 その定員自体が、県の基準の中で、認定こども園については、30人という基準がありますので、それに基づいております。
一宮委員	ありがとうございます。できれば、待機児童なく、皆さんがよい教育を受けられればと思っておりましたので。
永留教育長	ほかにないようでしたら、こども園に関しては終わりたいと思います。
平山課長	別件で報告をいたします。資料はございません。口頭で報告をさせていただきます。 学校給食費の市費の補助に関する件でございます。 今現在、学校給食費については、市からの補助が出ています。補助が出ているのは、へき地3級地以上の学校となります。対馬市内には2級地から5級地まであるわけですけど、2級地は厳原、雞知、そこを除くところがほぼ3級地以下というふうに捉えてください。 その補助が出ている理由は、平成24年度までは、国がこの補助を出してくれていましたので、やはりこの生活物資の差があるだろうということで、国からの補助があっっていましたパンと御飯と牛乳代について出していたわけですけども、25年度からそれが切れるということになりまして、1,500円とかそれくらいの金額になってきます。 急激に給食費が変わるということは、保護者に対してとても難しい大きな問題になるだろうということで、当時、その分はしばらくは市費で対応しようということで、現在までこの分を補助してきております。実質1,200万円くらいですかね、補助をしてきている現状にあります。

	<p>今回へき地級の見直しが6年ぶりにございまして、大船越小学校が、これまで3級地で補助がもらえていたんですけど、この4月から級地が2級地に上がったために補助が切れますよと、そこだけが新たに補助を受けられなくなりましたので、市教委として説明会に行ってきました。こういう事情で補助が切れますということで、当然保護者からは納得いかない部分があったわけですけども、対馬全体が6年前に比べて本土からの交通の便が非常によくなっているということで、対馬全体がへき地級が上がっているんですけども、ちょうど大船越は3から2に上がった境目ということで上がっております。</p> <p>この期に続けてきた市の補助のあり方を少し見直したいということで、教育委員会それから市長部局等、これまで協議を進めてきまして、子どもたちへの補助ができれば均一にやれないかということの話になっております。</p> <p>やはり学校給食は、食育の時代の中でこの重要性は深まっておりますので、これで補助を切るというわけにはいかないだろうということで、補助はするんだけど、一律に小学校であれば、1人につき50円、それから中学校については、1食につき60円という補助額を均一に出そうということに、今は考えております。</p> <p>その了解のために、全ての学校給食運営協議会というところを各地回っております、きょう厳原で最後になります。</p> <p>やはりどうしても今まで補助を受けてたところが、例えば、平均でいいますと、小学校で、70円くらい補助を1食いただいていたのが50円になりますので、手出し分がふえるわけです。ただし、今まで受けられてなかった厳原、雞知の子どもたちが50円出してもらえるとということになります。</p> <p>各地区学校給食運営協議会を回ってみて、反応としましては、おおむねそういう方向でやむを得ないだろうという了解いただいておりますけれども、比田勝が週2回パンになっていて、はっきりいうと高いんです。したがって、50円に下げると自分たちの手出しがかなり多くなるということで、異論が出ておりますが、今後また教育委員会のほうで、その辺を調整して、御納得いただけるように、地区説明会等を必要であれば行い、次年度からはこの方向で進めたいと考えておりますので、御報告をさせていただきます。</p> <p>以上です。</p>
松本次長	<p>実は修学旅行費について、へき地については国の補助がありまして、小学校で2万1,000円でしたか、中学校で5万何千円という</p>

	へき地に対する国の補助がありまして、それについても、市と協議をいたしまして、同じような補助を2級地についてもできないかということ、今話をしております。大体その方向で、今度の予算要求をやっていこうかなと思っております。
永留教育長	今の件に関して質問ございませんか。
一宮委員	給食費につきましては、1人、1月いくらぐらい上がるのですか。
平山課長	月400円ぐらいになります。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
犬束課長補佐	<p>お手元に平成29年度の長崎縣市町村教育委員研究大会及び新任教育委員研修会開催要項(案)というのを、以前も配らせてもらったんですが、あのときは日程とか決まっておりました。</p> <p>今回お配りしたのは、確定ということで平成29年の11月16日の木曜日に新任教育委員研修会、11月17日金曜日に教育委員研究大会ということで、会場を対馬市交流センターとしております。交流センターにつきましては仮押さえをしておりますので、この日程を確定として進めてまいりたいと思います。</p> <p>日程の件につきましては、壱岐市に承認をいただいた上で、長崎縣市町村教育委員会連絡協議会の事務局長さんにも、決定ということで報告をさせていただいております。</p> <p>研究大会の折には、対馬市から発表、それからもう一つ壱岐市から発表ということで、対馬市のほうから1つ発表がございますので、それに向けて事務局と教育委員さんと協力しながら、進めてまいりたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	<p>報告ということで、次に進みたいと思います。</p> <p>事務局からほかにありませんようでしたら、委員さん方のほうから何か「その他」でございせんか。</p>
佐伯委員	豆蔻中の複式化のお話が諸報告等の中で出ていたと思うんですが、生徒が入る期限というのがもしあれば、教えていただきたい。複式が解消できる期限ですね。
平山課長	2年生以上であれば、4月始業式の時点で何人いるかというところで決まりますし、新1年生については、入学式の日は何人いるかというところで決まりますんで、その日に1名来てくれれば、解消するだろうというふうになります。
永留教育長	委員さん方のほうから何かございせんでしょうか。

一宮委員	いつの機会でも構いませんけど、子ども夢づくり基金関係の用途とか目的とか、資料を御提示いただいて、詳しく御説明いただきたいと思います。要望です。
平江課長	資料を準備してご説明したいと思います。ただ、私どものほうが全てではありませんので、よく誤解されるんですけど、その子ども夢づくり基金の7割から8割程度が、スポーツや文化関係でうちが該当しているものですから。 うちのほうの該当の分については、説明はできると思います。
永留教育長	可能な限り資料を準備してください。 委員さん方から別件ありませんでしょうか。
	「ありません」の声
永留教育長	ないようでしたら、本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いします。 事務局どうぞ。
犬束課長補佐	失礼します。次回の会議日程の御相談ですが、当初の予定では、1月25日金曜日としておりましたが、その日が美津島北部小学校の研究発表会ということで、日程をかわしたいと思います。1週間ずらしまして、12月2日の金曜日ということでお願いしたいと思うんですが、皆様の御都合をまずお聞かせいただきたいと思いますけれど、12月2日、委員さん方はどうでしょうか。
	「承諾」の声
犬束課長補佐	それでは、12月2日金曜日の午後1時半からということで、御予定をお願いします。よろしくをお願いします。
平江課長	すいません。次の委員会が12月2日ということですので、もう直前になりますので、12月4日に人権マンスということで、人権研修会を毎年行っております。何しろこれが一番人集めに苦労しているところで、今回山田洋次監督で学校という映画のモデルとなった方に来ていただいて、人権の講話をいただくことになっておりまして、豊玉なんですけど、なかなか人集めに苦労している事業なものですから、一人でも多く声をかけていただいて、足を運んでいただきたいと思いますのでよろしくお願いたします。
永留教育長	それでは、次回の会議は12月の2日金曜日に開催いたします。 開始時間、場所等については、後日事務局から通知をいたします。 また、12月4日の人権マンスについても都合がつけば、御参加をお願いいたします。

